

『あの時のがん検診が、私を救ってくれました』

乳がん経験者インタビュー

伊藤さんは40歳の時に、乳がんが見つかりました。がんの発見から治療、そして現在の生活についてお話を伺いました。

伊藤和美さん（53歳）

Q がんが発見されたきっかけは？

前橋市の検診です。市から検診の案内が届き、初めて40歳で乳がん検診を受けて、乳がんが見つかりました。

Q がんと診断された時の心境は？

自分には当たり前で老後が来るものだと思っていたので、がんと診断されたときはものすごくショックでした。当時、2人のこどもはまだ中学生で、こども達のためにもとにかく生きたいと思いました。

Q 治療中・治療後のことを教えてください

手術をし、その後は抗がん剤治療やホルモン治療を受けました。さまざまな症状が出てつらい時期がありましたが、それでも受けられる治療があることをありがたく感じました。周りには寄り添ってくれる人もたくさんいて、「自分は一人ではないんだ」と思うことができました。

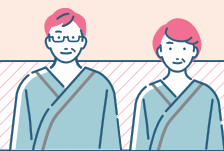
がんを経験してからの年月では、最愛の母との別れもありました。大切な人との時間には限りがあることを改めて感じ、今は来年90歳になる父との何気ない日々も大切にしています。

Q がん検診について伝えたいことは？

あの時に検診を受けていなかったらと思うと、検診に命を救ってもらったのだと感じ、感謝しかありません。すべてのがんや病気が見つかるとは限りませんが、検診を受けることで、早期発見や早期治療につながる可能性があります。私の乳がんは、しこりとして自覚しにくいタイプでしたが、市の検診で見つかりました。だからこそ、自覚症状がないときに定期的にがん検診を受け、自分の体に目を向けることは大切だと思っています。検診は少し怖かったり、面倒に感じたりすることもあるかもしれませんが、でも、自分自身のために、そして大切な人のためにも、ぜひ検診を受けてほしいと思います。



がん検診で自分の未来を守る



がんは日本人の2人に1人がかかるといわれており、死因の第1位です。しかし、がんを早期発見・早期治療できれば治る可能性が高まり、生活の質の維持にもつながります。早期発見のために大切なのが「がん検診」です。自分の命と健康を守るため、そしてこれからも自分らしい毎日を過ごすために、定期的ながん検診を受けましょう。



❖ 早期発見の機会を逃さないで

がんは、発見時の進行度によって生存率が大きく異なります。かつてがんは「不治の病」というイメージでしたが、早期に発見できれば9割以上治るがんが多くあります。症状が出る前の早期がんを発見する機会を逃さないように、がん検診を受けましょう。

5年生存率 (がんと診断されてから5年後に生存している割合)		
	発見時ステージ4 (進行がん)	発見時ステージ1 (早期がん)
肺がん	8.0%	81.5%
胃がん	6.3%	92.8%
大腸がん	18.3%	92.3%
子宮頸がん	25.9%	94.9%
乳がん	39.8%	98.9%

早期に発見できると、5年生存率が上がります

※出典：国立がん研究センターがん情報サービス「院内がん登録生存率集計」(2014-2015 ネットサバイバル)

❖ 市がん検診は各500円でお得！

自費で受けると高い料金のがん検診ですが、本市の受診シールを使えば各がん検診が500円で受けられます。今年の6月に対象者へ受診シールを送付しました。受診期限は来年2月末日までです。

がん検診の種類	費用	
	自費※	本市がん検診
胃（内視鏡）	17,000 円	各 500 円 (65 歳以上の胸部検診（レントゲン）は無料)
大腸	5,000 円	
胸部（レントゲン）	3,000 円	
子宮	8,000 円	
乳（40 代の場合）	9,000 円	
前立腺	3,000 円	

※費用は一例であり、医療機関によって異なります。

❖ 10月は乳がん月間

乳がんは女性に1番多いがんで、約9人に1人がかかると言われています。乳がんは、早期発見・早期治療による効果が非常に高いがんです。乳がんの早期発見には、定期的な検診と、乳房の変化に気づく習慣「プレスト・アウェアネス」が大切です。

プレスト・アウェアネスの4つのポイント

- 1 乳房の状態を知る
- 2 乳房の変化に気を付ける
- 3 異変に気付いたらすぐに医療機関へ
- 4 40歳になったら、2年に1度は必ず「乳がん検診」を受ける



家族の一声がきっかけに 歯科健診も受診しましょう

問 健康増進課 TEL 027-220-5708

「歯科健診に行ってみたら？」そのひとことが、大切な人の健康を守るきっかけになるかもしれません。歯や口の健康は、全身の健康にもつながります。成人歯科健康診査を活用して口の状態を確認しましょう。本市では、20・25・30・35・40・45・50・55・60・63・65・68・70歳の人を対象に成人歯科健康診査を実施しています。歯や口の健康を守るため、この機会にぜひ受診してください。



❖ 市がん検診の受け方

がん検診は、市内の医療機関で受ける個別検診、公民館などで受ける集団検診があります。個別検診で受ける場合は、受診シール同封の個別検診実施医療機関一覧に載っている医療機関へ問い合わせてください。10月から申し込みが始まる集団検診は、本紙35ページをご覧ください。

❖ 市がん患者アピランスサポート事業

本市では、がん患者の心理的・経済的負担を軽減するとともに、生活の質の向上と就労などの社会生活を支援するため、ウィッグなどの補整具の購入費用の一部を補助します。

問 健康増進課

TEL 027-220-5784



受診シールは再発行できます

健診（検診）の受診シールを紛失した場合は問い合わせてください。二次元コードの申し込みフォームからも申請できます。



国保特定健診 (TEL 027-220-5715)

がん検診 (TEL 027-220-5784)

